

大学教務実践研究会 第7回大会

主催：大学教務実践研究会 名古屋大学高等教育研究センター《質保証を担う中核教職員能力開発拠点》 後援：中京大学

2019年12月7日（土）10:30–16:45 ※10:00受付開始です。

中京大学名古屋キャンパス 1号館3階・4階

定員 300名（定員に達し次第、締め切ります）

お申込み <https://forms.gle/sXxXvwfyQx3khDRA9> からお申込み下さい。申込期限：11月22日（金）

※いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

参加費 2,000円（当日受付でお支払いください。中京大学・名古屋大学所属の方は無料です。）

お問合せ kyoumujiissen@gmail.com（教務実践研究会）



大学教務実践研究会は、教務の現場における事例を持ち寄り、それを整理した上で実践的な知識まで高めることを目的に活動しています。

第7回となる本大会では、スタッフ・ディベロップメント（SD）の義務化を踏まえ、「質保証を担う中核教職員能力開発」という本研究会の母体となる名古屋大学高等教育研究センターの事業目的に照らし、「教学マネジメント」「教務系職員の能力開発」「教職課程」等をテーマとした5つの分科会を設定し、実践的な知識を共有します。学生が輝く大学・短大・高専づくりに日々取組まれている教職員の方々のご参加をお待ちしております。

10:30 **開会・大会企画説明** 村瀬 隆彦 実行委員長（学校法人梅村学園）

10:40 **講演「カリキュラムマネジメントにおける教務系職員の役割」**
中井 俊樹 愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 教授

12:20 休憩

13:30 **分科会1** ※いずれか1つを選択していただきます。詳細は裏面ご参照ください。

1a) 教学マネジメント推進を支える大学職員の役割

1b) 引継書 & マニュアル作成ワークショップ ～実践的知識の継承に有効な手段とは～

1c) 教育課程の変更届作成に必要な教職課程認定基準の知識について

15:00 休憩

15:15 **分科会2** ※いずれか1つを選択していただきます。詳細は裏面ご参照ください。

2a) 大学職員の力量形成を考える [登壇者に一部変更がありました](#)

2b) 学力に関する証明書作成に関してよくある質問事項について

16:45 **閉会**

講演「カリキュラムマネジメントにおける教務系職員の役割」

中井 俊樹 愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 教授

大学のカリキュラムは、教育理念や教育目的にそって大学が主体的に編成するべきものです。本話題提供では、カリキュラムマネジメントの方法とその活動を推進する組織体制のあり方についての論点を整理することで、教務系職員のカリキュラムマネジメントにおける役割を考える機会を提供します。

分科会1 ※いずれか1つを選択していただきます

1a) 教学マネジメント推進を支える大学職員の役割

担当：辰巳 早苗（学校法人追手門学院）

DP・CP・APに加えアセスメントポリシー策定などにより、到達目標を明確にした整合性ある教育課程の編成、これによる学生の育成が大学に強く求められています。こうした要請を実現していくことを視野に、教育プログラムのマネジメントにおいて果たす大学職員の役割について、追手門学院大学での事例を紹介しながら、意見交換・検討する機会にしたいと思います。

1b) 引継書&マニュアル作成ワークショップ ～実践的知識の継承に有効な手段とは～

担当：宮林 常崇（首都大学東京）

担当者が異動するたびに現場が混乱し、学生や教員に迷惑をかけてしまう事務組織の課題を整理し、その対策としての引継書やマニュアル作成のコツを身につけます。合わせて、これらの対策を組織全体で取り組むための環境整備について考えます。

1c) 教育課程の変更届作成に必要な教職課程認定基準の知識について

担当：小野 勝士（龍谷大学）

今年度末、新課程開始後初めての変更届の提出を行う大学が多くあると思います。変更届提出にあたって遵守すべき教職課程認定基準の事項を確認し、どのような状況が違反状態であるのかを確認する機会とします。

分科会2 ※いずれか1つを選択していただきます

2a) 大学職員の力量形成を考える

ファシリテーター：増田 貴治（名城大学）

発表者：原 理仁（中京大学）、稲垣 太一（学校法人金城学院）、西 弘美（愛知みずほ大学）

※登壇者に一部変更がありました

学外での様々な役割や諸活動の経験から得られた「学び」（意識の向上や業務スキル、所属組織の課題やその対応策など）を発表者より紹介いただき、参加者の方々とともに、あらためて自らの学びのあり方や成長の機会を考えます。

2b) 学力に関する証明書作成に関してよくある質問事項について

担当：小野 勝士（龍谷大学）

新課程開始後、読み替え等作成にあたり戸惑いを感じる事がよくあります。新課程を有さない大学は新法での証明書を発行できない等現場で対応に困る状況を取り上げ、対応方法の一助になる機会とします。後半は皆さんからの質問に対する回答時間とします。